



# 光明の学び

## 初めての開校記念日2月26日(月)を前に

開校準備を進めていた開校直前の昨年2月26日は、校歌・校章や校訓など、学校の骨格となる事項を新学園として制定した日だそうです。この日以降、開校に向けた準備が一層本格化し、期待も膨らむ節目の日としてこの日を「開校記念日」として教育委員会に届けたと開設準備に携わった方々から伺いました。

来る月曜日は、開校を記念して自宅学習日となります。母校を愛し、その母校が今あることに感謝し、そこに至る歴史の中で、多くの方の御努力が連続と引き継がれて今日に至っていることを感謝する日としましょう。

## S部門の活躍紹介！ -ハンドサッカー大会-

◆第29回東京都肢体不自由特別支援学校ハンドサッカー大会(参加19校の中で本校の部活動チーム「光明サンライズ」が見事準優勝しました！地の利も生かして多くの御家族が応援にかけつけてくださいました。声援がチームの力となり、2勝を挙げることができました。栄誉のトロフィーを正面玄関内のカウンターに展示中です。

## B部門の活躍紹介！ -映像作品表彰式-

◆続報です。B部門共同制作の映像作品が都総合文化祭で最優秀作品賞に選定されたことはすでにお知らせしましたが、1/27(土)に東京都芸術劇場ギャラリーの特設会場で表彰式があり、生徒代表に賞状・最優秀作品賞トロフィー・受賞記念盾の計3点が贈呈されました。更にサプライズ。高1生徒の共同制作の映像作品も奨励賞に選ばれ、賞状と受賞記念盾の贈呈がありました。

2/9の全国公開研究会で多くの方が来校されました。その際に、記念の品とともに映像上映をしたところ、大好評でした。「発想・テンポ・編集・中高生らしさ」を兼ね備えた作品ですとのコメントも多数頂戴しました。今回の作品制作にも大いに期待するところです。

## 開校記念事業/学園生の努力を称えて…表彰速報

-今後の終業式や学部集会等の場で贈呈していきます-

◆東京都教育委員会からS部門生徒に表彰状と入選した標語が印刷されたノボリが学校に届きました。

おめでとう！S部門中2 ●● ●●さん！

応募標語 「地震おきたらヘルメットかぶろう」

「表彰状 防災標語コンクールにおいて、優秀な成績をおさめられ

ましたので表彰します。平成30年1月17日 東京都教育委員会」

◆都内20校を組織する都肢体不自由特別支援学校長会からS部門のお二人の表彰が決定したとの速報がありました。以下の内容の表彰状が間もなく届くそうです。おめでとう！ S部門中3：●● ●●さん

「表彰状 あなたは学校生活において、一つ一つの学習に一生懸命取り組まれました。その熱意と努力は他の児童・生徒の模範です。よってその姿勢を高く評価し、ここに表彰します。

平成30年2月26日 東京都肢体不自由特別支援学校長会長 庄司伸哉」

おめでとう！ S部門高3：●● ●●さん

「表彰状 あなたは学校生活において、日々の学習に一生懸命取り組まれました。その熱意と努力は他の児童・生徒の模範です。よってその姿勢を高く評価し、ここに表彰します。

平成30年2月26日 東京都肢体不自由特別支援学校長会長 庄司伸哉」

◆都内5校を組織する都病弱特別支援学校長会から本校B部門生徒の表彰が決定したとの速報がありました。以下の内容の表彰状が間もなく届くそうです。

おめでとう！ B部門高2：●● ●●さん

『表彰状 あなたは日々、けん玉達人の技の習得に一生懸命取り組まれ、世界選手権第214位に輝きました。この成果が他の学園生に「努力の継続が確かな結果を生み出す」ことを学び取る絶好の機会となりました。模範となったその努力する姿勢を高く評価し、ここに表彰いたします。

平成30年2月26日 東京都病弱特別支援学校長会長 加藤洋一』

## S部門で新配置予定の学校介護職員が事前研修！

◆都教育委員会による「学校介護職員募集」に多数応募された中から2次選考を経て、晴れて合格者となった方を対象に4月からの本校配置を想定して、3/5~9の5日間、本校で事前研修に行います。4月からより高いレベルで専門性を発揮できるように、小中高の各学部各学級に仮配置して、教員の指導やベテランの学校介護職員の介護実務を実感してもらうとともに、個々の学園生と接する中で、信頼関係を築く体験を狙いとしています。またこの状況を参考にして4月からの職員配置を検討していきます。初めて学校で実務経験される方も多数います。緊張もされることでしょう。趣旨を御理解いただき、そっと見守ってくださるようお願いいたします。

校長 田村 康二郎

2月5日(月)に、アメリカ出身のジェームズさんの演奏による「洋楽の奏で」が開かれました。午前中の部では、S部門高等部A～Dグループが参加しました。

ジェームズさんは、日本に40年以上住んでいるそうです。日本語がとても流暢で、全て日本語で説明してくれました。



最初に、アメリカの大統領、有名なスポーツ、食べ物などについて写真を見ながら学びました。次に、「有名な音楽を何か知っている？」と、ジェームズさんは、洋楽の音楽の歴史と共に、楽曲を紹介してくれました。

ボブ・ディランの「風に吹かれて」、エルビス・プレスリーの「ラブミー・テンダー」、ポール・アンカの「ダイアナ」など、どこかで聴いたことのある作品に、生徒たちはじっと聴き入っていました。

「今度は踊るよ！」と、ツイストの踊り方を教えてくださいました。みんなで元気に、楽しく踊りました。

「ザ・ツイスト」

普段はなかなか聴くことのできない英語の歌を生で聴くことができ、また、ダンスも学び、とても楽しく有意義な時間を過ごしました。

(S部門高等部 音楽科 中川 留美子)

午後の部では、S部門高等部E、FグループとB部門高等部が参加しました。全体の流れは午前中の部と同じく、ジェームズさんの紹介、アメリカの紹介をしてくださいました。アメリカの紹介はクイズ形式でお話をしてくれて、生徒たちもジェームズさんとの会話を楽しみながら聞いていました。

次に、アメリカの有名な歌手である、エルヴィス・プレスリーの紹介をしながらウエスタンのリズムを教えてくださいました。その後は誰もが聞き馴染みのある曲、カントリーロードの演奏から始まり、ザ・ビートルズの「イエスタデイ」、「オブラディ・オブラダ」、ジョンレノンの「イマジン」などを演奏してくれました。やはり、生演奏は普段CDやテレビを通して聴くのに比べ、いつもとは違った雰囲気です。生徒たちは聴き入っていました。

後半は「ザ・ツイスト」に合わせて、皆で手を取り合いながらダンスを踊りました。そして、一番最後は生徒のリクエスト曲「ことわざマンボ」をジェームズさんの演奏にのせて皆で歌って楽しみました。

「ザ・ツイスト」♪

お礼の言葉

(B部門高等部 音楽科 西澤 奈穂)

## 開校記念 第4弾 「洋楽の奏で」 S部門小学部・中学部 B部門中学部

翌6日の午前の部でS部門小学部「洋楽の奏で」を低学年と高学年に分かれて行いました。講師はアメリカ人のジェームズさん、「Heart to Heart」というグループで歌を通じたボランティア活動をされています。カウボーイハットをかぶり、ギターを演奏しながら英語で色々な曲を歌っていました。優しい低音の歌声に、子どもたちはじっと耳を傾けていました。

特に盛り上がったのはダンスタイムでした。アップテンポのカントリー曲や『オブラディ・オブラダ』で、車いすダンスしたり、友だちと手をつないだりしました。児童からはジェームズさんに向けて、学年ごとに学年ソングと、全体で『ありがとうの花』を披露しました。英語の歌を聞いて、踊って、わくわくする楽しいひと時でした。



午後の部は、S部門B部門中学部で「洋楽の奏で」を行いました。S部門中学部は昨年に引き続きジェームズさんとの楽しい交流で期待感いっぱいでした。

アメリカの紹介をスライドを見て、今ジェームズさんがみんなに知ってほしい曲としてノーベル賞を受賞したボブディランの「風に吹かれて」を歌ってくれました。とてもいい声でジェームズさんの世界に引き込まれ穏やかな表情で聞き入っている生徒もいました。なんととっても楽しみにしているのは、ロカビリーの曲やノリのいい曲です。みんなじっとしてられず、前に出て行き、車いすを押しもらってダンスタイムを楽しみました。最後はお礼に「ソーラン節」を演奏して感謝の気持ちを表しました。

(オリ・パラ委員会)

## 開校記念 第5弾 「おもてなしの花」 S部門 中学部・高等部

2月7日水曜日、S部門中学部Eグループと高等部E・Fグループで茶道の玉置先生と飯田先生に生け花を教えていただきました。全国公開研に来られる方々への「おもてなしの花」をいろいろな花や花器を用意して生けました。華道ミニ講座では日本の3大生け花について知ることができました。できた作品をみんなで発表し、作品にタイトルをつけて校長室前に展示をしました。タイトルも個性的で華道への興味も増した機会になりました。

(オリ・パラ委員会)

